

芸術文化分野の手話通訳研修プログラム

1 事業概要

美術館や劇場等で手話通訳を担う人材の活躍により、文化施設や文化事業における情報アクセシビリティを保障し、聴覚障害者が芸術文化にアクセスしやすい環境を整えるために、本年7月から11月までの期間、芸術分野で手話通訳を担える通訳技術の習得を目的とした実践的なトレーニングを実施します。

2 対象者

以下の2つの条件に当てはまる方が対象です。

- ・ 芸術文化分野の手話通訳に経験や興味・関心を有する者
- ・ 手話通訳士又は手話通訳士と同程度の能力を有する者

3 定員

15名程度（選考あり（1次：書類選考、2次：面接））

4 研修内容

- ・ 芸術文化領域の手話通訳を行う上での留意点（講義）
- ・ 美術館や劇場等で手話通訳を行うにあたっての事前準備について（ワークショップ）
- ・ 芸術文化領域の手話通訳表現の実践（講師陣からのフィードバックあり）
- ・ 場面別手話通訳（美術館や劇場などのガイドツアーやシンポジウム等を想定）

5 研修スケジュール

研修は全8回、13時00分から17時00分まで

7月27日（土曜）	8月17日（土曜）	8月18日（日曜）	9月7日（土曜）
9月21日（土曜）	10月12日（土曜）	11月16日（土曜）	11月17日（日曜）

※ 今後の状況により予定が変更となる場合があります。

6 受講料

無料

※ ただし、テキスト代・視察先の入場料等は実費負担（5,000円程度）

7 応募方法

応募はメールで受け付けます。応募の詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://creativewell.rekibun.or.jp/>



8 応募受付期間

令和6年6月6日（木曜）14時00分から
令和6年6月26日（水曜）24時00分まで



Creative Well-being Tokyo

だれもが文化でつながるプロジェクト

本事業は東京文化戦略 2030 のプロジェクト「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」の一環として実施します。

「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」とは、芸術文化の力や都立文化施設の資源を活用し、高齢化や共生社会など、東京の社会課題解決への貢献を目指し、高齢者、障害者、外国人、乳幼児等を対象者に「アクセシビリティ向上」と「鑑賞・創作・発表機会の拡大」に取り組むプロジェクトです。本プロジェクトでは、都立文化施設の情報アクセシビリティ環境を整備し、障害や年齢等を問わずあらゆる人が文化芸術を鑑賞するとともに、参加・創造するためのプログラムを実施しています。